

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成16年7月22日(2004.7.22)

【公開番号】特開2001-188419(P2001-188419A)

【公開日】平成13年7月10日(2001.7.10)

【出願番号】特願平11-373967

【国際特許分類第7版】

G 0 3 G 15/16

G 0 3 G 15/01

【F I】

G 0 3 G 15/16

G 0 3 G 15/01 1 1 4 B

【手続補正書】

【提出日】平成15年6月30日(2003.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の像担持体と、

表面に転写材を保持して搬送する転写材担持体と、

転写材担持体に転写材を静電吸着させる吸着手段と、

それぞれの像担持体上に形成された画像を転写材担持体に保持された転写材に順次転写するための複数の転写手段を備えた画像形成装置において、

上記吸着手段、複数の転写手段に印加される吸着バイアス、転写バイアスが何れもトナーの帯電極性と逆極性であり、吸着バイアス、転写バイアスの制御値の絶対値が転写材搬送経路の下流になるほど大きくなるように設定することを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

請求項1記載の画像形成装置において、

吸着バイアス、転写バイアスの出力電流は、定電流制御されることを特徴とする画像形成装置。

【請求項3】

請求項1または2記載の画像形成装置において、

両面プリントを行う場合に、各像担持体上に形成した第1面の画像を転写材担持体に順次転写して、第1面の画像を転写材担持体上に形成し、吸着手段により転写材を転写材担持体に静電吸着させるとともに第1面の画像を転写材に転写し、転写材担持体に保持された転写材上に、各像担持体上に形成した第2面の画像を順次転写することで転写材の両面に画像を形成し、転写材の両面に形成された画像を同時に定着することを特徴とする画像形成装置。

【請求項4】

請求項1ないし3の何れか記載の画像形成装置において、

複数の像担持体は、転写材の搬送経路の下流側になるほど装置の上方に配置されていることを特徴とする画像形成装置。

【請求項5】

請求項1ないし4の何れか記載の画像形成装置において、

転写材担持体から転写材が分離される分離位置と定着ニップ間の搬送経路長が100mm

以下であることを特徴とする画像形成装置。